



自主 協力 明朗

西中だより

令和7年
3月26日発行
第13号



西中HP



旅立ちの時 第39回卒業式挙行



送る会は転勤された先生方からのメッセージ等で盛り上がりました！

3月7日（金）、3年生が卒業式を挙行し、3年間に過ごした学び舎を去りました。公立高校の入試を終え、前日の6日には在校生との最後の交流会「3年生を送る会」を行い、3年間の思い出を改めて振り返り思いをかみしめていました。

卒業式当日は、会場となった体育館には厳しい寒さが残っていましたが、多くの保護者や地域の皆様にご参加いただきました。

学校長から卒業証書が一人ひとりに手渡された後に、校長式辞・教育委員会告示・PTAからの祝辞が伝えられました。在校生からの送辞は、生徒会副会長の柳本治輝君から体育祭や文化祭など3年生との思い出を中心に述べられました。そして、卒業生答辞は前生徒会長の山本理久君が行いました。山本君からの答辞では、みんなと過ごした学校生活の様々な思い出が語られ、最後は保護者・先生への感謝の言葉で締めくくられました。そして、式後に3年生全員で『大地讃頌』を美しいハーモニーで合唱し式場を後にしました。

エネルギーにみちあふれた卒業生の皆さん。卒業後も柳井西中学校で学んだことをステップにして、それぞれの道でしっかりと活躍してください。おめでとうございます！

季節を詠む 臥龍梅吟行

臥龍梅雨に濡れつつ咲きにけり
臥龍梅春の氣配を枝に溜め
臥龍梅ほころびて空果てしなし
白々と空にかすむや臥龍梅
山奥にひっそり咲くや臥龍梅



3月3日(月)、1年生が、先日清掃活動を実施した『臥龍梅』に赴き、俳句を詠む吟行を行いました。
午前中は雨が降り心配しましたが、午後は雨も上がり地面も比較的かわいておりスムーズに活動することができました。
子どもたちは、いつも俳句指導をしていただく玉木先生をはじめ同行していただいた地域の皆さんからのアドバイスも受けながら、思い思いの気持ちを句にしたためていました。左にいくつかの作品を紹介します。

後期学校評価

12月に実施した後期学校評価アンケートの結果をお知らせします。右表中の数値は、生徒・保護者がそれぞれの項目について肯定的評価（質問に対して「まったくそう思う」「まあそう思う」と回答）をした人の割合です。
前期に引き続き学校での様々な活動については概ね高い評価が出ていました。その中で、今後の課題としてあげられるものは、「6 自己肯定感」「16 地域行事などへの積極的な参加」です。特に、本校生徒の自己肯定感は全国平均と比較しても低い傾向が出ています。また、「8 情報機器使用のルール遵守」については生徒と保護者の認識に大きな開きがあります。
子どもへの肯定的評価、地域行事とその意義の周知、情報モラルの向上などについて、地域やご家庭と連携し、課題の解決に向け、今後重点的に対応していこうと考えています。お忙しい中アンケートにご協力いただきありがとうございます。

	評価項目	生徒	保護者
1	楽しく学校に通っている	88%	88%
2	チャレンジ目標を意識して生活している	82%	
3	相手の気持ちを考えた言動がとれる	78%	86%
4	時間を意識して生活している	89%	73%
5	きちんとした身だしなみ・言葉遣いができている	90%	84%
6	自分には良いところがある	54%	
7	子どもの頑張りにより肯定的評価をあたえている	78%	82%
8	情報機器を使う際のルールの有無・遵守状況	80%	44%
9	わかりやすい授業が行われている	88%	79%
10	落ち着いた態度で授業を受けている	93%	78%
11	授業でタブレットを使用する場面が多い	93%	65%
12	人の話を聞く態度ができている	88%	83%
13	俳句学習・合唱活動へ前向きに取り組んでいる	85%	69%
14	落ち着いた家庭学習に取り組んでいる	81%	77%
15	将来の進路目標がある	72%	52%
16	地域行事やボランティア活動へ積極的な参加	44%	53%
17	保護者・地域の方との協働活動は有意義である	69%	76%
18	柳井への愛着がある	77%	76%

新入生仮入学



3月21日(金)、2日前に卒業式を終えた来年度本校入学予定の6年生が来校し、仮入学に参加しました。参加者は、中学校の生活や交通安全、準備物などについて説明を受けた後、在校生から校歌や通学路について教えてもらいました。最初は少し緊張していましたが、様々な説明を聞きながら4月からの中学校生活のイメージをよりはっきりと持てたようです。入学まであと少しです。新しい出会いを楽しみにしています。



先輩との校歌練習